

第三管区海上保安本部

3rd Regional Coast Guard Headquarters



【問い合わせ先】 電話 045-211-1118
交通部企画課 (船舶事故担当)
課長 山口 和徳 (内線番号 2610)
警備救難部救難課 (人身事故担当)
課長 中津 高行 (内線番号 3250)

平成 22 年 12 月 27 日

第三管区海上保安本部

平成 22 年の第三管区内(茨城県、千葉県、東京都、神奈川県及び静岡県周辺海域)における海難発生状況等について(12 月 27 日現在速報値)

1. 船舶事故について

(1) 船種別船舶事故隻数

平成22年の船舶事故は328隻で、平成21年に比べ40隻減少
平成22年の船舶事故のうちプレジャーボートが最も多く163隻で、平成21年に比べ 4隻増加

船 種	平成 21 年 (隻)	平成 22 年 (隻)	増減 (隻)
プレジャーボート	159	163	4
貨物船	74	63	▲11
漁船	60	39	▲21
タンカー	18	13	▲5
遊漁船	13	13	0
旅客船	8	7	▲1
その他	36	30	▲6
合 計	368	328	▲40

※プレジャーボート：スポーツ又はレクリエーションに用いられるモーターボート、ミニボートを含む

※その他：作業船、曳船、押船、台船、はしけ、クレーン船等

(2) 種類別船舶事故隻数

平成22年の船舶事故のうち衝突が最も多く107隻で、平成21年に比べ14隻減少

種 類	平成 21 年（隻）	平成 22 年（隻）	増減（隻）
衝 突	121	107	▲14
機 関 故 障	67	48	▲19
乗 揚	46	43	▲3
運 航 阻 害	26	23	▲3
浸 水	26	22	▲4
推 進 器 障 害	23	21	▲2
転 覆	13	18	5
安 全 阻 害	13	12	▲1
火 災	5	11	6
舵 障 害	6	6	0
そ の 他	22	17	▲5
合 計	368	328	▲40

※運航阻害：バッテリーの過放電、燃料欠乏、ろ・かい喪失、無人漂流

※安全阻害：転覆に至らない船体傾斜、走錨、荒天難航

※その他：有人漂流、船位喪失等

2. 人身事故者数について

平成22年の人身事故者数は462人で、平成21年に比べ50人減少

事 故 区 分	平成 21 年	平成 22 年	増 減
船 舶 事 故 に よ ら な い 乗 船 者 の 事 故	135	138	3
マ リ ン レ ジ ャ ー に 伴 う 海 浜 事 故	215	142	▲ 73
マ リ ン レ ジ ャ ー に 伴 わ な い 海 浜 事 故	162	182	20
合 計	512	462	▲ 50

※マリンレジャーに伴う海浜事故：海水浴、釣り、潮干狩、サーフィン、ボードセーリング、スキューバダイビング等の海洋における余暇活動に伴って発生した事故

※マリンレジャーに伴わない海浜事故：余暇活動に伴うもの以外の海浜において発生した事故

3. 死亡・行方不明者数について

平成22年の船舶事故及び人身事故による死亡・行方不明者数は216人で、平成22年より40人減少

事 故 区 分	平成 21 年	平成 22 年	増 減
船 舶 事 故 に よ る 死 亡 ・ 行 方 不 明 者	26	8	▲ 18
船 舶 事 故 に よ ら な い 死 亡 ・ 行 方 不 明 者	41	25	▲ 16
マ リ ン レ ジ ャ ー に 伴 う 死 亡 ・ 行 方 不 明 者	70	50	▲ 20
マ リ ン レ ジ ャ ー に 伴 わ な い 死 亡 ・ 行 方 不 明 者	119	133	14
合 計	256	216	▲ 40